

情報公開文書

研究の名称	小児の膀胱尿管逆流症に対する内視鏡的膀胱尿管逆流防止手術の治療成績に関する後ろ向き研究
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学学術研究部医学系 腎泌尿器科学 助教 池端良紀
研究の概要	<p>【研究対象者】 膀胱尿管逆流症に対する内視鏡的膀胱尿管逆流症防止手術を受けた小児患者さまを対象としています。</p> <p>【研究の目的・意義】 上記手術の治療成績をまとめ、検討することが目的の研究です。自施設で行った治療の成績をしっかりと検討することで、将来的に更に良い結果を得るためのきっかけとすることができると考えております。</p> <p>【研究の方法】 本研究の対象患者さんにつき、研究担当者が治療結果に影響を及ぼす可能性のある臨床情報を診療記録より後方視的に調査します。これらの情報を富山大学腎泌尿器科学講座にて集計しデータ解析を行い、検討します。 研究対象者の匿名加工情報を診療録より取得します。症例調査票(CRF, 電子ファイル)を作成し登録します。研究対象者について、下記の臨床的情報を診療録より収集します。 本研究で収集された診療情報については、結果公表の5年後までは当科で保管されます。5年経過した時点で、適切な方法で廃棄・削除いたします。ただし、本研究で使用した情報・試料等については、研究者や研究課題を特定することなく、研究発表や論文に二次利用することがあります。患者さんに新たな負担(採血や検査、費用など)をかけることなく、既存試料を研究に利用するものです。研究の実施に際しては、改めて研究計画書を作成し、倫理審査委員会(倫理審査委員会等)の審査を経て承認を受けて実施いたします。原則として、患者さんより不同意の意思表示がない場合は同意いただけたとし、個人情報に配慮しながらその試料などを医学研究に使用させていただきますので、ご理解の上ご了承くださいますようお願い申し上げます</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ~ 2029年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会発表、論文発表をもって公表いたします。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	<p>(1) 診断時情報： 年齢・性別・身長・体重・既往歴・合併症・疾患名・身体所見・血液検査結果・尿検査結果・CT/MRI/一般レントゲン画像所見ならびに術中画像所見</p> <p>(2) 治療内容，診療経過： 手術名(方法)・治療内容・排尿時膀胱造影検査所見、腎シンチグラフィ検</p>

	<p>査所見、治療に伴う合併症や有害事象</p> <p>(3) 転帰情報： 最終転帰確認日，その時点における状態（尿路感染の有無、腎瘢痕の有無等）</p>
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学学術研究部医学系 腎泌尿器科学 助教 池端良紀
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7372 FAX 076-434-5039 E-mail ikehatay@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 腎泌尿器科学 池端良紀</p>